

# 令和2年度 上田市立東小学校 グランドデザイン

## 学校長の願い

「誰もが安心して楽しく過ごせる東小学校にするために」

- ① 「違いや特性を認め合える あたたかな学級」を作ります
- ② 「探究型の楽しく分かる授業の創出」に努めます
- ③ 「安全・安全な学校づくり」を保護者・地域の協力を得ながら推進します

## 学校教育目標

よく気づき  
よく考え  
よく働き  
進んで学ぶ子ども

## 具体目標

- 1 自分で気づき 自分で考え 進んで学ぶ子ども(向上心)
- 2 よく働き 最後までやりぬく子ども(意志力)
- 3 手足を動かし 頭を働かせ 豊かに感じとれる子ども(豊かな情操)
- 4 一人一人のよさを認め 助け合える子ども(共生)
- 5 安全に気をつけ 進んで身体をきたえる子ども(健康安全)

## 保護者の願い

- 落ち着いた授業・力がつく授業
- 学校の様子がよく分かる通信
- いつでも開かれている相談窓口
- 通うのが楽しいと感じられる学校
- 成長を実感できる学校行事
- 学校でも、地域でも、進んでできる挨拶



## 体 健康な体を育む

身体みがきで 伸ばすぞ体力



## 知 学力向上の基礎をつくる

なるほど！そういうことか！



## 徳 豊かな心を育てる

聴こうみがこう 心と言葉

願う 子ども の姿	<b>身体づくり</b> 自分の身体に関心を持ち、元気な身体を作ろうとする子	<b>身体みがき</b> 自分の持っている力を高めようとする子	<b>チャレンジ</b> 「どうしたらできるだろう」と考え、取り組む子	<b>「なぜ」と「できた」</b> 「わかった」「できた」と手応えを感じながら学習に取り組む子	<b>学ぶからだ</b> 「なんでだろう」「どうなってるのだろう」「やってみよう」を大事に学び深める子	<b>補う・のびす</b> 苦手なことにも挑戦し、得意なことを伸ばし、探究する子	<b>話す・聴く</b> 相手の気持ちを考えた話し方・聴き方ができる子	<b>あいさつ</b> 自分からあいさつができる子	<b>清掃</b> 始めの音楽から終わりの音楽まで無言で清掃に取り組める子
	手立て	自分の成長を自覚し、体に興味関心を高める健康教育を実施し、体幹を鍛える全校体育の導入と運動の紹介をする	一定期間種目を決めて、全校で取り組み、自分に合ったゴールを目指せるような多様な機会を設ける	授業の中で お互いの気づきを共有したり、ふりかえりをしたりすることで、次に生かすヒントを得る場を設ける	信州型UDの着眼点をもとにした授業作りと授業の振り返りをする	クラスの中核になるような活動の位置づけと主体的・探究的に学ぶ場を設ける	ふり返り学習ができる環境を整え、「努力のあしあと」を積み重ね、のびを認める	「やさしく話し あたたく聴く」の意味を考え、どのようにしていくことなのか共有する場を設ける	学級活動や児童会で あいさつについて考え、議論の場を設定する

【今年度の重点】 豊かな学力（自ら学ぶ力・基礎基本）

## 学力向上プラン

### 学力向上に関わる課題の共通理解

- ・なぜそうなるのかと探求的に学ぶ態度の向上
- ・基礎基本の確実な定着
- ・家庭学習に取り組む習慣の向上

### 数値目標を設定し、授業改善や学力向上を評価（授業評価児童アンケート）

- ・「自分から進んで調べたり考えたりしているか」⇒80%
- ・「自分から意見を言うことができているか」⇒70%
- ・「授業では、なぜ・どうしてと考えることがたくさんあるか」⇒80%

### 教職員の指導力向上のための研修

- ・研究体制を学年研究とし、互いに授業を見合う中で質の向上を図る
- ・ゾーン担当主事派遣を活用し、研鑽の機会を持つ
- ・全国学調の早期採点、NRT分析を通し、授業の良さと課題を明確にする

### ＜東小の伝統・特色＞

- クラブ活動をはじめとした学社連携の取り組み
- 上級生による「朝清掃」「落ち葉拾い」
- 開かれた学校を目指す「学校へ行こう週間」
- 相談の充実「夏休み希望懇談会」「児童相談日」
- 教育支援の充実（特別支援学級・虹のかけはし、個別の指導計画作成）

### ＜東小を支える環境＞

- 東小コミュニティースクール（中央公民館、市立図書館、7年1組ふれあい見守り隊）
- クラブ活動＜地域講師＞
- 東小祭など活発なPTA活動

＜学級づくりの基盤＞ 「ひとり」「ひとつ」を大切に作る学級

わからないことや困ったことを声に出せる人間関係づくり